

福祉文化学科 健康スポーツ福祉専攻 (共通科目)

【沖縄大学の理念と共通科目】

沖縄大学の基本理念である「地域共創・未来共創の大学へ」を実現するために、他者との対話と協働を通じてより良い社会を作っていく力(共創力)を身に付けるための基礎を養成します。

【共通科目の学習・教育目標】

○幅広い教養…「沖縄関連」「総合」「人間・社会」「自然・環境」の科目群を通じて身に付けます。多様性を理解・受容できる能力、ものごとを複眼的・総合的に考える能力を身に付け、共創力の基礎となることを目指します。

○汎用的能力…「健康関連」「言語関連」「情報処理関連」「キャリア形成・資格対策」「問題発見演習」の科目群を通じて身に付けます。健康管理能力、日本語・外国語能力、情報活用能力等、どの分野を専攻する上でも必要となる汎用的能力(ジェネリックスキル)を養成することを目指します。

必修 選択必修

区分	学習・教育目標	1年次	2年次	3年次	4年次		
共通科目	沖縄関連	沖縄の歴史Ⅰ・Ⅱ 沖縄の文化Ⅰ・Ⅱ 沖縄の民俗Ⅰ・Ⅱ	沖縄の自然 近代沖縄文学 沖縄の言語	沖縄の地理 現代沖縄文学 沖縄の女性史 沖縄の芸術	沖縄戦と記憶の継承(入門) 沖縄戦と記憶の継承(フィールドワーク) 沖縄の芸能論		
	総合	戦後の世界 現代の世界 沖縄大学論	戦後の日本と沖縄 現代社会のしくみ ソーシャルインクルージョン入門	ジャーナリズム論 ジェンダー学 地域活性化システム論	社会福祉とジェンダー ジェンダーから見る社会		
	人間・社会	現代社会と哲学 文学入門 法学入門	心理学入門 歴史のみかた 日本国憲法	倫理学入門 言語学入門 平和と人権	青年期のこころの発達 文化人類学入門 政治学入門	社会人類学入門 現代社会論 メディア文化論 現代社会の教育	文化社会学
	自然・環境	自然科学概論 環境概論 生活の中の数学	人類の進化と適応 地球の科学と災害 教養数学Ⅰ・Ⅱ	生物保全Ⅰ・Ⅱ 環境と社会 統計学	青年期のこころの発達 文化人類学入門 政治学入門 地域環境計画 環境マネジメント演習 統計解析入門		
	健康関連	健康運動演習a 健康運動演習b 健康運動演習c					
	言語関連	日本語のシステムⅠ Oral EnglishⅠ Basic EnglishⅠ オーラル中国語Ⅰ ベーシック中国語Ⅰ	日本語のシステムⅡ Oral EnglishⅡ Basic EnglishⅡ オーラル中国語Ⅱ ベーシック中国語Ⅱ	手話講座入門 韓国語Ⅰ・Ⅱ 日本語ⅠA 日本語ⅠB ※日本語を母語としない学生の場合	ベトナム語入門 スペイン語Ⅰ・Ⅱ 日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	フランス語入門 日本語表現法Ⅰ 日本語表現法Ⅱ	
	情報処理関連	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ	情報倫理 情報システム概論	情報倫理 情報システム概論	情報倫理 情報システム概論	ロボットプログラミング演習 プレゼンテーション演習	
	キャリア形成・資格対策	キャリアデザイン入門 TOEIC(Reading) ワープロ資格試験対策講座	キャリア開発論 TOEIC(Listening) 表計算資格試験対策講座	キャリア開発論 英検対策Ⅰ・Ⅱ プレゼンテーション資格試験対策講座	キャリア選択論		
	問題発見	問題発見演習Ⅰ 問題発見演習Ⅱ	問題発見演習Ⅱ	問題発見演習Ⅱ			

2年次の基礎演習(専門)へとつなげます。

福祉文化学科 健康スポーツ福祉専攻（専門科目）

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

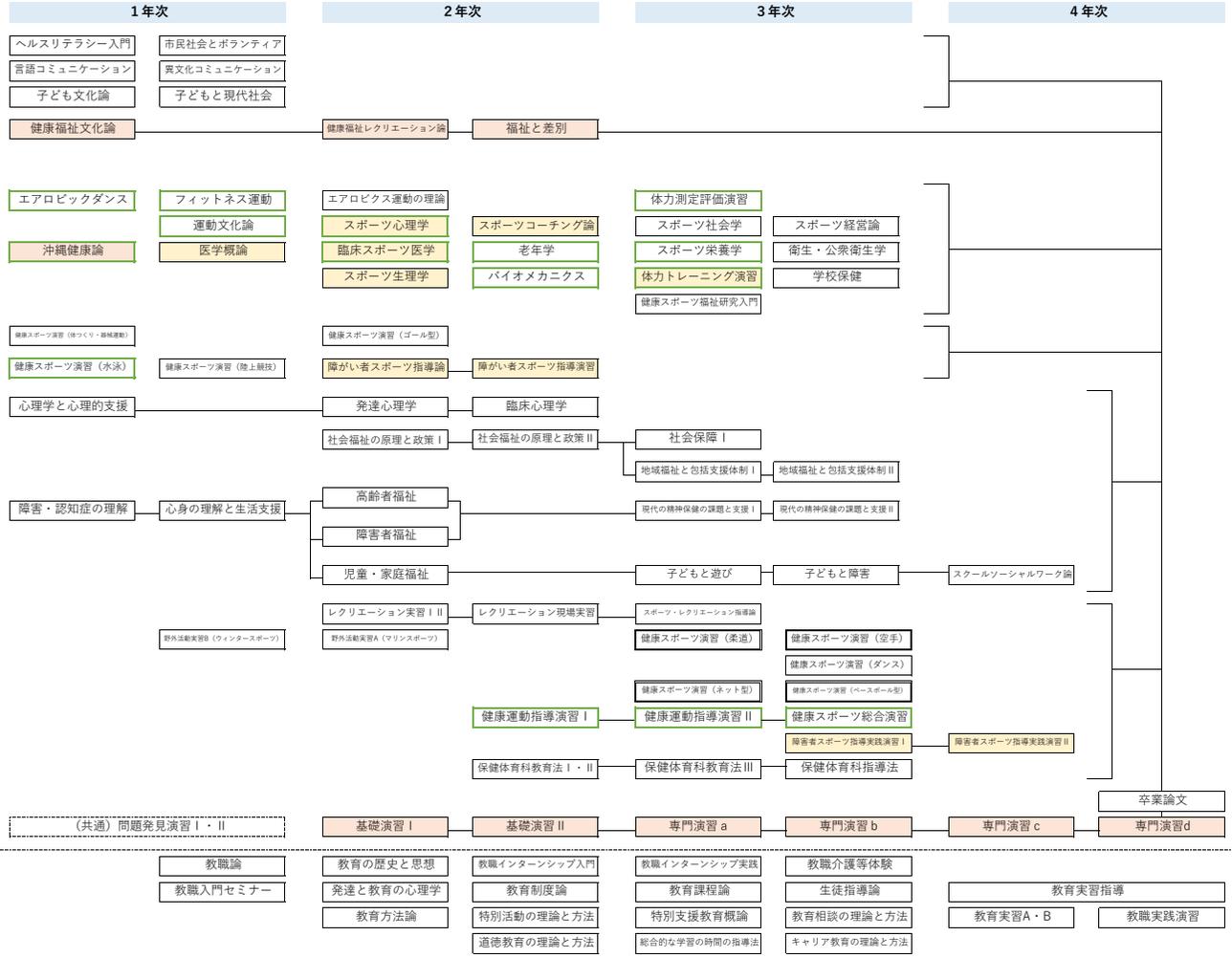
1. 「地域社会に能動的に貢献する態度」  
地域社会の動向をふまえ、「健康」や「スポーツ」、「福祉」の現場において必要とされる実践力を身につけ、地域社会の発展のために積極的に行動することができる。
2. 多文化や異文化などの多様性を理解できる能力  
多様性を理解し、幅広い職業と人間の権利を尊重する専門的な知識、倫理観を身につけるとともに、共感的な人間関係を育むことができる。
3. さまざまな人や組織と協力することのできるコミュニケーション能力  
背景の異なるさまざまな人々に対して「他者への配慮」や「受容と共感」、「共に生きる」、「支え合い」などの“福祉のこころ(福祉マインド)”を基礎としたコミュニケーション力を獲得している。
4. 地域社会の課題解決力とそれに必要な論理的思考力  
地域社会の課題を発見・理解し、その課題解決に必要な情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現することができる
5. 専門的知識・技能を総合的に活用する力  
すべての人が身体的・精神的および社会的に健康で文化的な生活を送るための健康維持・増進の支援に寄与するとともに、発達段階に応じて「健やかな体」と「豊かな心」をバランスよく育むための知識・理論を総合的、学際的に修得している。

学修・教育目標

子どもから高齢者までのすべてのライフステージにおいて心と体の健康を増進させ、生活の質（QOL）の維持・向上に取り組みます。そのために、健康教育学、身体教育学、福祉文化学を体系的に融合させ、健康についての科学的認識・知識を高め、「地域に根ざした健康活動」に寄与する人材を育成します。



区分	学習・教育目標
学部共通基礎科目	人文科学の諸領域を学んでいく上での基礎となる知見や学問的方法論を身に付けます。
基幹科目	専門科目を学習していく上での基本的、導入的知識を学ぶとともに学問への問題意識や方法論、専門的視野を養います。
専門科目	健康・スポーツに関する諸学問について最新の科学的理論を学び、専門的な基礎知識を高めていきます。
	スポーツ指導における基礎的理論を学び実践スキルを習得します。
	個人、家族および学校、地域社会に広く存在する包括的な身体に関する問題等について科学的知識を修得します。
キャリア関連科目	健康・スポーツ・福祉についての基礎的知識を基盤として、健康活動に取り組むための実践的な知識、技能を修得します。
専攻専門演習科目	健康・スポーツ・福祉についての専門性を高め、地域社会の課題解決や探求を行うための専門的知識・技能を総合的かつ実践的に習得します。
教職関連	発達段階に応じて、健やかな体と豊かな心をバランスよく育む教育はもちろんのこと、背景の異なる様々な人に対して福祉のこころ（福祉マインド）を持ってサポートできる実践力を身に付けた教員の養成を目指します。



(共通) 問題発見演習Ⅰ・Ⅱ

卒業論文

専攻専門演習科目

専攻専門演習科目